



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月9日

上場会社名 株式会社 山形銀行 上場取引所 東  
コード番号 8344 URL <https://www.yamagatabank.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 英司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 有海 利至 TEL 023-623-1221  
配当支払開始予定日 —  
特定取引勘定設置の有無 無  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	45,249	16.9	5,749	15.5	4,096	19.7
2025年3月期第3四半期	38,706	△10.8	4,979	54.5	3,423	61.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 18,914百万円( —%) 2025年3月期第3四半期 △4,433百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	130.18	—
2025年3月期第3四半期	107.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,237,937	152,839	4.7
2025年3月期	3,164,251	136,002	4.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 152,658百万円 2025年3月期 135,821百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	17.50	—	27.50	45.00
2026年3月期	—	28.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,800	16.9	8,500	30.7	6,000	36.0	191.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期3Q	32,216,115株	2025年3月期	32,216,115株
2026年3月期3Q	775,356株	2025年3月期	594,921株
2026年3月期3Q	31,468,244株	2025年3月期3Q	31,986,864株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7
 [説明資料] 2026年3月期 第3四半期決算の概要について【単体】 .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したことなどから、前年同期比65億42百万円増収の452億49百万円となりました。また、経常費用は、預金利息などの資金調達費用や国債等債券売却損などのその他業務費用が増加したことなどから、前年同期比57億71百万円増加の394億99百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比7億70百万円増益の57億49百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同6億72百万円増益の40億96百万円となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比736億円増加し3兆2,379億円、純資産は同168億円増加し1,528億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比356億円増加し2兆672億円となりました。主に事業性貸出が増加しました。

預金ならびに譲渡性預金は、前連結会計年度末比189億円増加し2兆9,002億円となりました。個人預金や法人預金が増加しました。また、預かり金融資産は、前連結会計年度末比299億円増加し3,725億円となりました。投資信託や生命保険が増加しました。

有価証券は、前連結会計年度末比848億円増加し8,981億円となりました。国債や地方債が増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2025年10月29日に公表しました通期業績予想を修正しております。また、通期業績予想および本日公表しております株主還元方針の見直しに伴い、2025年5月13日に公表しました配当予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表しております「業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」および「株主還元方針の見直しに関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	206,595	149,827
コールローン及び買入手形	2,469	2,496
買入金銭債権	3,858	5,313
金銭の信託	20,815	23,258
有価証券	813,367	898,177
貸出金	2,031,593	2,067,280
外国為替	947	894
その他資産	46,487	54,511
有形固定資産	19,044	19,590
無形固定資産	2,984	3,054
退職給付に係る資産	6,632	6,922
繰延税金資産	7,335	3,094
支払承諾見返	11,032	12,342
貸倒引当金	△8,911	△8,825
資産の部合計	3,164,251	3,237,937
<b>負債の部</b>		
預金	2,847,255	2,838,979
譲渡性預金	33,981	61,252
コールマネー及び売渡手形	12,410	46,689
借入金	106,604	102,198
外国為替	91	256
その他負債	15,158	21,671
役員賞与引当金	62	26
退職給付に係る負債	48	40
役員退職慰労引当金	21	20
株式報酬引当金	154	144
睡眠預金払戻損失引当金	65	53
偶発損失引当金	228	288
繰延税金負債	0	—
再評価に係る繰延税金負債	1,132	1,132
支払承諾	11,032	12,342
負債の部合計	3,028,249	3,085,097
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	132,228	134,546
自己株式	△773	△1,072
株主資本合計	153,680	155,698
その他有価証券評価差額金	△20,957	△8,453
繰延ヘッジ損益	△129	2,735
土地再評価差額金	1,299	1,299
退職給付に係る調整累計額	1,928	1,378
その他の包括利益累計額合計	△17,858	△3,040
非支配株主持分	180	180
純資産の部合計	136,002	152,839
負債及び純資産の部合計	3,164,251	3,237,937

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	38,706	45,249
資金運用収益	22,398	28,750
(うち貸出金利息)	14,980	18,926
(うち有価証券利息配当金)	6,944	8,936
役務取引等収益	6,235	6,332
その他業務収益	4,932	5,746
その他経常収益	5,140	4,419
経常費用	33,727	39,499
資金調達費用	3,626	6,385
(うち預金利息)	2,418	4,894
役務取引等費用	1,919	2,061
その他業務費用	11,116	13,633
営業経費	15,505	16,136
その他経常費用	1,559	1,281
経常利益	4,979	5,749
特別利益	1	—
固定資産処分益	1	—
特別損失	20	8
固定資産処分損	20	8
税金等調整前四半期純利益	4,959	5,741
法人税、住民税及び事業税	1,293	974
法人税等調整額	234	670
法人税等合計	1,528	1,645
四半期純利益	3,431	4,096
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,423	4,096

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,431	4,096
その他の包括利益	△7,864	14,818
その他有価証券評価差額金	△7,587	12,503
繰延ヘッジ損益	162	2,864
退職給付に係る調整額	△439	△550
四半期包括利益	△4,433	18,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,441	18,914
非支配株主に係る四半期包括利益	7	0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I. 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	33,098	4,383	162	37,644	1,062	38,707	△0	38,706
セグメント間の 内部経常収益	475	79	494	1,049	184	1,234	△1,234	—
計	33,574	4,462	657	38,694	1,247	39,941	△1,234	38,706
セグメント利益	4,648	136	481	5,266	193	5,460	△481	4,979

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、データ処理、クレジットカード、地域商社及びベンチャーキャピタル業等を含んでおります。

3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△0百万円は、「その他」の貸倒引当金繰入額の調整額であります。

4. セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額△481百万円は、セグメント間取引消去であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II. 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	39,015	5,023	160	44,198	1,050	45,249	△0	45,249
セグメント間の 内部経常収益	548	84	486	1,119	219	1,339	△1,339	—
計	39,563	5,108	646	45,318	1,270	46,588	△1,339	45,249
セグメント利益	5,584	161	404	6,150	138	6,289	△539	5,749

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、データ処理、クレジットカード、地域商社及びベンチャーキャピタル業等を含んでおります。

3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△0百万円は、「その他」の貸倒引当金繰入額の調整額であります。

4. セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額△539百万円は、セグメント間取引消去であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。  
 なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,527百万円	1,281百万円

## (重要な後発事象)

## (自己株式の取得)

当行は、本日（2026年2月9日）開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当行定款第35条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

## 1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上を通じて株主の皆さまへの利益還元を図るために、自己株式の取得を行うものです。

## 2. 取得に係る事項の内容

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類  | 普通株式  |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 560,000株（上限）<br>（発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.78%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 1,200,000,000円（上限）                            |
| (4) 取得期間       | 2026年2月10日～2026年2月20日                         |
| (5) 取得方法       | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）                |

## 2026年3月期 第3四半期決算の概要について

## 1. 損益の状況【単体】

- 業務純益  
債券関係損益等その他業務利益が減少したものの、資金利益が増加したことなどから、業務純益は17億20百万円(前年同期比+14億71百万円)となりました。
- 経常利益  
業務純益の増加にともない、経常利益は55億84百万円(同+9億35百万円)となりました。
- 四半期純利益  
経常利益の増加にともない、四半期純利益は41億24百万円(同+9億1百万円)となりました。  
なお、2026年3月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、本日、上方修正しております。

(単位:百万円)

	2026年3月期 第3四半期 (9ヵ月累計)	前年同期比	2025年3月期 第3四半期 (9ヵ月累計)	2026年3月期 通期 公表予想値
1 経常収益	39,563	5,988	33,574	54,200
2 業務粗利益	17,211	1,883	15,327	
3 (コア業務粗利益)	24,611	4,306	20,304	
4 資金利益	22,853	3,674	19,179	
5 役務取引等利益	2,860	△ 40	2,900	
6 その他業務利益	△ 8,502	△ 1,750	△ 6,752	
7 うち債券関係損益 ①	△ 7,513	△ 2,504	△ 5,008	
8 うち金融派生商品損益(債券関係) ②	112	81	31	
9 経費(除く臨時処理分)	15,681	707	14,973	
10 人件費	7,749	371	7,377	
11 物件費	6,961	268	6,692	
12 税金	970	66	903	
13 実質業務純益	1,529	1,176	353	
14 コア業務純益	8,929	3,599	5,330	
15 除く投資信託解約損益	8,587	3,332	5,255	
16 一般貸倒引当金繰入額(A)	△ 190	△ 295	104	
17 業務純益	1,720	1,471	248	
18 臨時損益	3,909	△ 508	4,417	
19 うち株式等関係損益 ③	3,404	△ 1,178	4,583	
20 うち不良債権処理額(B)	396	△ 392	788	
21 経常利益	5,584	935	4,648	8,000
22 特別損益	△ 8	11	△ 19	
23 税引前四半期純利益	5,576	947	4,629	
24 法人税等合計	1,451	46	1,405	
25 四半期純利益	4,124	901	3,223	5,800
26 有価証券関係損益(①+②+③)	△ 3,995	△ 3,602	△ 393	
27 与信関係費用((A)+(B))	205	△ 688	893	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益＝業務粗利益－債券関係損益－金融派生商品損益(債券関係)

3. コア業務純益＝実質業務純益－債券関係損益－金融派生商品損益(債券関係)

4. 業務純益＝実質業務純益－一般貸倒引当金繰入額

## 2. 主要勘定【単体】

### (1) 貸出金

貸出金は、事業性貸出や個人向け貸出が増加したことから、前年同期比583億円増加し、2兆771億円となりました。

なお、事業性貸出の増加額492億円のうち、132億円は金融・保険業向けであります。

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
1 貸出金	2,077,146	36,357	58,397	2,040,789	2,018,749
2 事業性貸出	1,116,144	34,169	49,251	1,081,975	1,066,893
3 個人向け貸出	611,681	7,320	9,774	604,361	601,907
4 うち住宅ローン	571,239	5,123	6,420	566,116	564,819
5 国・地方公共団体向け貸出	349,321	△5,132	△628	354,453	349,949
【参考】					
6 中小企業等貸出残高	1,299,493	37,126	63,891	1,262,367	1,235,602

(注) 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

### (2) 預金(譲渡性預金含む)

預金ならびに譲渡性預金は、個人預金や法人預金が増加したことなどから、前年同期比216億円増加し、2兆9,069億円となりました。

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,906,977	19,216	21,658	2,887,761	2,885,319
2 法人預金	687,716	42,896	8,940	644,820	678,776
3 個人預金	1,977,481	49,813	23,871	1,927,668	1,953,610
4 公金預金	202,295	△58,912	△15,011	261,207	217,306
5 金融機関預金	39,482	△14,582	3,858	54,064	35,624

### (3) 預かり金融資産の状況

預かり金融資産は、投資信託や生命保険が増加したことから、全体では前年同期比244億円増加し、3,725億円となりました。

(単位:百万円)

	2025年12月末	2025年3月末比		2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
1 預かり金融資産	372,508	29,935	24,410	342,573	348,098
2 投資信託	111,215	19,103	16,943	92,112	94,272
3 公共債	27,216	△3,188	△3,016	30,404	30,232
4 生命保険	234,077	14,020	10,483	220,057	223,594

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

## (4) 有価証券

有価証券は、国債や地方債が増加したことなどから、前年同期比545億円増加し、8,991億円となりました。  
 その他有価証券の評価損益は、債券の評価損益が悪化したものの、株式やその他の評価損益が  
 良好化したことから、前年同期比86億円増加し、124億円の評価損となりました。

## 【期末残高】

(単位:百万円)

	2025年12月末			2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
1 有価証券	899,143	84,791	54,516	814,352	844,627
2 国債	176,792	54,811	51,046	121,981	125,746
3 地方債	177,592	23,298	28,346	154,294	149,246
4 社債	132,905	13,827	11,166	119,078	121,739
5 株式	31,035	4,400	1,578	26,635	29,457
6 その他の証券	380,818	△11,544	△37,621	392,362	418,439

## 【その他有価証券の評価損益】

(単位:百万円)

	2025年12月末			2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
7 有価証券	△12,431	14,990	8,630	△27,421	△21,061
8 株 式	14,974	3,365	1,955	11,609	13,019
9 債 券	△26,130	△7,826	△11,380	△18,304	△14,750
10 その他	△1,274	19,452	18,056	△20,726	△19,330

## 3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

2025年12月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第別途開示する  
 予定です。

## 4. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比10億円増加し、214億円となりました。  
 不良債権比率は、前年同期比0.02ポイント上昇の1.01%となりましたが、引き続き良好な水準を維持して  
 おります。

(単位:百万円、%)

	2025年12月末			2025年3月末	2024年12月末
		2025年3月末比	2024年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,360	618	283	3,742	4,077
2 危険債権	11,723	1,602	1,788	10,121	9,935
3 要管理債権	5,345	△1,298	△1,020	6,643	6,365
4 開示債権合計 (A)	21,429	923	1,051	20,506	20,378
5 総与信合計 (B)	2,114,228	38,759	59,681	2,075,469	2,054,547
6 不良債権比率 (A)/(B)	1.01	0.03	0.02	0.98	0.99

以上